

令和6年6月13日 開会

令和6年 第2回 東松島市議会定例会

議員一般質問通告書

東松島市議会

《 議員一般質問 目次 》

順位	氏名	件名	頁
第1位	石森 晃寿	1 消滅可能性自治体について	1
		2 小野駅前東集会所の駐車場整備について	2
第2位	齋藤 徹	1 野蒜海岸を活用したスポーツ環境の整備を推進せよ	3
		2 部活動外部指導者へ地域おこし協力隊の積極的登用を	4
第3位	千葉 修一	1 公共施設について伺う	5
第4位	浅野 直美	1 障がい者雇用の徹底と福祉関連の充実を	6
		2 スポーツ健康都市として市民の応援を	7
		3 「道の駅」開業に向けた環境整備を徹底せよ	8
第5位	大橋 博之	1 屋内大型遊具がある施設の整備について	9
		2 道の駅の農産物加工施設の運営について	10
第6位	土井 光正	1 空き家対策の早急な促進を	11
		2 子育て支援の更なる拡充で人口減少に歯止めを	12
		3 松島～宮戸間の遊覧船就航で更なる観光拡大の推進を	13
第7位	小野 幸男	1 市政運営の課題を問う	14
第8位	手代木せつ子	1 市民満足度調査結果について問う	15
		2 子ども食堂（地域食堂）の推進及びサポートについて問う	16

順位	氏名	件名	頁
第9位	櫻井 政文	1 2025年問題について問う	17
		2 AI（人工知能）の導入及び利活用について	18
第10位	井出 方明	1 観光推進施策について問う	19
		2 松島基地との共存共栄について問う	20
		3 漁業の被害状況について問う	21
第11位	阿部 秀太	1 農薬の適正使用について	22
		2 次期総合計画に若者の参画を	23
第12位	長谷川 博	1 市民の足・らくらく号の利用について	24
		2 南浦地区の雨水排水対策について	25
第13位	五野井敏夫	1 老朽化した市営住宅地の利活用を問う	26
		2 本市に居住する外国人の状況把握はいかに	27

【質問者数 13人・質問件数 27件】

氏 名	件 名	要 旨
<p>第1位</p> <p>石 森 晃 寿</p>	<p>1. 消滅可能性自治体について</p>	<p>4月25日の新聞報道によると、有識者でつくる人口戦略会議は、4月24日、2020年から2050年までに全国1729自治体での約4割にあたる744自治体で20～39歳の女性人口が50%以上減り、消滅する可能性があるとする分析結果を公表した。</p> <p>そこで、消滅可能性自治体にならないようにするための政策等について伺う。</p> <p>(1) 資料によると本市の若年女性(20歳～39歳まで)人口変化率は、47.2%、人口は、1,994人、総人口も、27,332人となる推計をしている。このことをどのように受け止めているか。</p> <p>(2) 若年女性が働ける雇用の確保をどのように考えているか。</p> <p>(3) 若年女性が結婚して、住宅を持てるような安価な宅地の造成は、どのようになっているか。</p> <p>(4) 新たな子育て政策として、乳幼児等医療に必要な小児科専門医が常勤する医療施設を確保できないか。</p> <p>(5) 本市には、出産ができる病院がなく、隣接の石巻市、松島町等の病院で出産しているが、本市に出産ができる病院等を誘致できないか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第1位</p> <p>石森晃寿</p>	<p>2. 小野駅前東集会所の駐車場整備について</p>	<p>小野駅前東集会所は、小野駅前東地区民の戸建てや災害公営住宅の戸数を基準に、復興事業でコミュニティの場として建設し、趣味の教室や小会議などで利用され、好評である。</p> <p>しかし、夏祭り等の大規模イベントを開催する場合は、駐車場を含む敷地全体を使用するために、駐車場が足りなくなることから、路上駐車も見受けられる。</p> <p>そこで、近隣に災害公営住宅を建設する予定であった市有地について、災害公営住宅を建設しなくなり、空き地となっていることから、過疎債を利用して駐車場を整備することはできないか伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要 旨
<p>第2位</p> <p>齋藤 徹</p>	<p>1. 野蒜海岸を活用したスポーツ環境の整備を推進せよ</p>	<p>5月3日に奥松島運動公園多目的グラウンドで執り行われたデフサッカー男子日本代表候補合宿の歓迎会・激励式に、一般社団法人日本ビーチサッカー連盟の金子理事が参加し、式典後に野蒜海岸を現地視察した。その際、仙台からのアクセスの良さ、周辺環境やSDGs環境未来都市、スポーツ健康都市宣言、脱炭素先行地域等の取り組みについて高く評価しており、野蒜海岸が東北におけるビーチスポーツの拠点として最適地の一つであるとの考えを示された。</p> <p>本市の貴重な観光資源である野蒜駅周辺の環境と結びつけ、新たな交流人口の拡大へ向けた起爆剤となり得るビーチスポーツの推進の可能性について問う。</p> <p>(1) 野蒜海岸に対して高い評価を受けたことは、同海岸におけるスポーツ環境のさらなる整備を進めるべき要因の一つと考えるが、本市の見解は。</p> <p>(2) 他のスポーツの体幹トレーニングの一環としてビーチスポーツは親和性が高い。体幹の強化を目的とした身体に障がいを持った方やオフシーズンのスポーツ団体に、同海岸の利活用を奨励してはどうか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第2位</p> <p>齋藤 徹</p>	<p>2. 部活動外部指導者へ地域おこし協力隊の積極的登用を</p>	<p>本市においては、学校の別なく部活動の外部指導者による合同練習が行われている部もあると聞き及んでいるが、全国的に外部指導者の指導料は、ほぼボランティアの状況である。</p> <p>今後、その分野において優れた知見と指導力を有する人材を地域おこし協力隊として積極的に登用することは、本市が掲げるスポーツ健康都市の理念に合致し、本市の部活動のレベル向上に寄与するものと思慮する。</p> <p>また、運動部、文化部ともに優れた知見や技術に触れる機会を増やすことにより、学力向上策だけでは培えない人間力の向上を図ることが出来ると思慮する事から以下に問う。</p> <p>(1) 外部指導者の指導料の負担は、基本的に受益者負担となるところではあるが、保護者負担軽減の観点から、スポーツや文化面に知見を有する人材を地域おこし協力隊として登用していく考えはあるか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 教育長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第3位</p> <p>千葉修一</p>	<p>1. 公共施設について伺う</p>	<p>令和6年4月1日から障害者差別解消法が改正となり、合理的配慮の提供の義務化がされたことなどから、公共施設の見直し等が必要と思われることから、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 公共施設の避難口のスロープは設置されているか。避難口は障がい者が避難しやすく段差はないか。施設全体に障がい者へ配慮した環境の整備が必要と考えるがいかん。</p> <p>(2) 公共施設において、障がい者用駐車場は設置されているか。また表示は消えていないか。</p> <p>(3) 市民センター等へのWi-Fiの設置について、防災の面、生涯学習や市民協働を進めていく中で必要と考えるがいかん。</p> <p>(4) 赤井小学校の放課後児童クラブへの道路補修と校舎北側にある通路への防犯灯の設置が必要と考えるがいかん。</p> <p>(5) カーブミラーの点検が必要と考えるがいかん。</p> <p>(6) 避難場所として、道の駅周辺に整備する駐車場の進捗状況を伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第4位</p> <p>浅野直美</p>	<p>1. 障がい者雇用の徹底と福祉関連の充実を</p>	<p>6月1日に「東松島市地域福祉交流プラザ」が開所した。今後更に地域共生社会の実現に向けて、包括的な支援を充実させるべきである。そこで以下について伺う。</p> <p>(1) 令和6年3月27日、市町村等の行政機関として本市は、障がい者の法定雇用率が未達成の上、昨年、雇用状況の改善も見られなかったことから、宮城労働局より適正実施の勧告を受けた。 勧告に至った要因と適正実施に向けた市の対応について伺う。 また、達成に向け来年度採用を積極的に進めて行くよう提案するがいかがか。</p> <p>(2) 厚生労働省では民間企業での障がい者の法定雇用率を、令和6年4月より2.5%、2年後の令和8年7月以降には2.7%へ段階的に引き上げることが決定している これを踏まえ本市においても障がいを持つ方の職業選択の自由と権利を尊重した職業選択の幅と、受け入れ先確保、また新たな事業内容等支援の充実と拡大を推進する必要がある。市内事業所、特別支援学校との連携の強化について伺う。</p> <p>(3) 令和4年11月に本市と社会福祉協議会が実施した「東松島市の地域福祉に関するアンケート調査結果報告書の設問の一つ、「地域で起こるさまざまな生活課題に対し、住民が相互に協力するためには、どのようなことが必要だと思いますか」について「行政が地域活動の相談や情報提供など、支援体制を充実する」と回答された市民が32.5%と最も多く、平威29年の回答21.9%より増加している。市民の期待、市が果たす役割が大きいことが回答に示されている。 地域福祉交流プラザも開所し、これまで以上に、地域福祉及び住民福祉に注力すべきと考えるがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第4位</p> <p>浅野直美</p>	<p>2. スポーツ健康都市として市民の応援を</p>	<p>本市は、令和2年3月20日、東京2020オリンピックの聖火が日本で最初に到着したことに合わせ「スポーツ健康都市宣言」を行い、これまで4年間様々な取組を行っている。</p> <p>取り組みが功を奏し、中学校部活動やスポーツ少年団において輝かしい成績を収めるチームが増えていることは大変に喜ばしいことである。</p> <p>今後も、本市から明るい話題を提供し、東松島市の名前を全国にPRする選手の誕生を大いに期待し、以下について伺う。</p> <p>(1) 全国大会や国際大会に出場した際には、その功績を讃え、個人及び団体に市から祝い金を交付している。他自治体では、東北大会規模以上の各種大会に出場する際、報奨金等を交付している。</p> <p>スポーツ健康都市として、市民のスポーツ振興を応援するため、現行の報奨制度等の見直しを提案するがいかがか。</p> <p>(2) 本市では、毎年10月にリフレッシュフェスティバルを開催している。昨年は従来からある馴染みのスポーツに加え、体力増進と精神安定に効果的なヨガを取り入れる等、東松島市スポーツ協会の知見を活かした連携が活かされていると推察する。</p> <p>これまで以上に市民総参加でスポーツを楽しみ、健康づくり、地域の活性化を目指し、スポーツ健康都市の具現化をより推進すべきと考えるが、いかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長・教育長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第4位</p> <p>浅野直美</p>	<p>3.「道の駅」開業に向けた環境整備を徹底せよ</p>	<p>今年11月に開業が予定されている道の駅であるが、道の駅の名称を「道の駅東松島」とすることを、3中学校1年生を対象に行ったアンケート結果を踏まえて庁内プロジェクトチーム会議で決定し、8月の正式な登録を目指すことが5月30日の地元紙で報道されるなど、市内外から大きな期待が寄せられている。</p> <p>そこで以下について伺う。</p> <p>(1) 道の駅開業と同時に、矢本インターチェンジ出入口の交差点は市内でも比較的交通量が多く、また通学路となっていることから安全面が懸念される。</p> <p>開業まで、児童生徒や歩行者、自転車利用者の安全確保とまた、運転者が迷い事故に繋がることのないよう三陸沿岸道及び一般道に設置する案内看板設置を徹底するよう求める。</p> <p>(2) 当該インターチェンジ出入口である三陸沿岸道法面には、雑草が繁茂し、木々として大きく成長し、死角となり不法投棄も増え、衛生面も非常に懸念される。</p> <p>これまで国土交通省に要望し、年に一度8月の航空祭開催前に除草しているが、今後は道の駅も開業することから、年に数回草を刈ってもらうよう、環境整備の徹底を国土交通省に強力に要望すべきであるが、いかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第5位</p> <p>大橋博之</p>	<p>1. 屋内大型遊具がある施設の整備について</p>	<p>インターネットニュースで、子育て世帯にうれしい支援制度第1位は「屋内大型遊具がある施設の整備」が選ばれていた。意外であったが、私も市内の子育て世代から「なぜ宮城県には室内大型遊具施設がないのか」と何回も質問を受けている。</p> <p>白石市には、「こじゅうろうキッズランド」が整備されているが、県内ではまだまだ足りないのではないかと思う。本市でも検討してはどうか、市長の所見を伺う。</p> <p>(1) 宮城県との連携を考えてはどうか</p> <p>(2) 本市の観光戦略の一助になるのではないか</p> <p>(3) 人口減少対策として有効な取組と考えるがいかがか</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第5位</p> <p>大橋博之</p>	<p>2. 道の駅の農産物加工施設の運営について</p>	<p>道の駅「東松島」の建設も順調であると伺っている。しかし、施設内に整備される農産物加工施設の運営手法について、具体的に示されていないように感じる。市長の所見を伺う。</p> <p>(1) 施設の運営については、どのような組織が担っていくのか</p> <p>(2) 6次産業化・農商工連携に向けた取組の可能性について</p> <p>(3) 観光資源としての活用手法について</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第6位</p> <p>土井 光正</p>	<p>1. 空き家対策の早急な促進を</p>	<p>総務省が4月30日発表した住宅・土地統計調査によると、宮城県の昨年10月時点の空き家数は14万戸で過去最多となっている。空き家をもたらす影響が様々な形で顕在化している。これまで指摘されていた治安や景観の悪化にとどまらず、災害時には倒壊等により救助や復旧・復興の妨げにもなりかねない。そこで本市の現状と対策等について、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 調査は5年に1回とされているが、本市の空き家の状況について</p> <p>(2) 昨年末に施行された空き家対策特別措置法による本市の対応状況について</p> <p>(3) 空き家の利活用を含めた空き家対策をどのように行うのか</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第6位</p> <p>土井光正</p>	<p>2. 子育て支援の更なる拡充で人口減少に歯止めを</p>	<p>本市では様々な子育て支援を行っているが、課題となっている人口減少対策として、他自治体の状況から子育て支援の充実が重要であると捉えている。昨年<small>の</small>第4回定例会の一般質問で子育て支援について取り上げているが、安心して子育てしやすいまちの環境として、子育てが苦痛になるのでは無く、余裕があり、楽しく子育てが出来る環境として、親の育児負担や孤独感を減らす事も重要と考える。</p> <p>このことから以下の点について伺う。</p> <p>(1) 核家族化の中、多様化する社会で子育ての状況は大きく変化している。特に、幼稚園、保育園を利用していない保護者の負担も大きくなっているが、どのように捉えているのか。</p> <p>(2) 市内の子育てサークルの中では、定期的に子どもと親の居場所づくりを行い、親同士のコミュニケーションを図っている。これは、保護者の負担軽減に非常に有効であると考えてるので、行政としてこのような子育て支援拠点を設ける考えはないか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第6位</p> <p>土井 光正</p>	<p>3. 松島～宮戸間の遊覧船就航で更なる観光拡大の推進を</p>	<p>松島～宮戸間を遊覧船で結ぶ新航路の就航が3月に実現し、市報及びマスコミ等でも大きく報道された。本市における新たな観光の幕開けとなる。市長は、インバウンド需要へ日本三景松島と奥松島の連携を強調されている。奥松島を更なる発展する観光地として、どのように進めていくのか伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第7位</p> <p>小野幸男</p>	<p>1. 市政運営の課題を問う</p>	<p>市政運営にかかわる課題等についての4件について伺う。</p> <p>(1) 地域自治組織（まち協）の繰越残高に対する執行の考え方について伺う。</p> <p>(2) 世界の持続可能な観光地TOP100に選定され、また、ベスト・ツーリズム・ビレッジ2023年に東北で初めて選定され、今後のインバウンド観光にも大いに期待され名誉ある功績と評価する。 さて、これから選定された地域をどう活用し、観光政策に活かすのか。また、地域に在住する我々の協力態勢等があれば伺う。</p> <p>(3) 日本三景松島からの遊覧船就航も観光政策の大きな一歩となり、週1回の運行であるが、今後は土曜・日曜・祝祭日も計画されている。以前質問した大高森の山頂絶景を気軽に眺望できる自然環境に配慮した電動式のトロッコ列車を提言した経緯もあり、今一度遊覧船事業の起爆剤として取り組むべきと思料するが方向性を伺う。</p> <p>(4) 有事の際の消防団員の安全対策は万全か。また、全国的に女性消防団員の入団確保の報道が見受けられている。そこで本市の取組状況と、団員数が減少し再編に再編を余儀なくされている現状は5分団の組織構成であるが、今後の地域に根差した消防団活動の取組を伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第8位</p> <p>手代木 せつ子</p>	<p>1. 市民満足度調査結果について問う</p>	<p>令和6年3月1日地元紙の一面に「東松島市・満足度調査 主要施策は手ごたえに差異」という文字が目飛び込んだ。それは令和5年度の市民満足度調査（まちづくりアンケート）結果を公表したものだ。そこで、以下について問う。</p> <p>(1) 1,500人のアンケート対象者は、18歳以上の無作為抽出により選定されている。年代のバラツキがあるものと思われるが、全体のバランス的にはどうだったのか。</p> <p>(2) 満足度調査の回答率は、令和3年度37.1%、令和4年度33.2%、そして令和5年度は29.9%、ここ3年間の中では最も低い数値について、どのように捉えているのか。</p> <p>(3) 重要度順位第1位の「子育て環境の充実」に対する満足度順位は第15位、55.1%、また第2位「高齢者・障がい者等への支援充実」は第18位、53.1%であった。市民の考え方について、市との隔りがあるが、このことをどのように分析しているのか。また今後の更なる支援について伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第8位</p> <p>手代木 せつ子</p>	<p>2. 子ども食堂（地域食堂）の推進及びサポートについて問う</p>	<p>子ども達と地域の大人達が共に食事や活動をし、交流や情報交換ができる子ども食堂（地域食堂）は、高齢者の生きがいや認知予防にもなり、近隣に住む方々の顔を知ることによって緊急時や災害時の共助にもつながる地域のコミュニケーションツールにもなっていると言われている。</p> <p>また、現在社会問題となっているフードロス問題は、フードバンクへ食材が提供された後、子ども食堂（地域食堂）などへ還元されている。それは、本市が取り組んでいるSDGsの理念にも沿うものである。</p> <p>そこで東松島市の子ども食堂（地域食堂）の現状把握と、更に充実させるためのサポートをどう考えているのか、市長の見解を伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第9位</p> <p>櫻井 政文</p>	<p>1. 2025年問題について問う</p>	<p>「団塊の世代」が後期高齢者（75歳）となる2025年は、医療・介護の費用が膨張し、ピークに達する。</p> <p>この高齢化社会を支える中核を担う団塊世代の子ども世代は、就職氷河期世代と呼ばれ、新卒時から非正規雇用となってしまった人も多数いる世代で、自らの生活さえ経済的に厳しい状況に置かれている人も多い。社会保障を支えるにはいかにも脆弱であり、社会保障の危機を迎えることは確実である。</p> <p>後期高齢者となる75歳を境に健康状態に大きな変化があるとも言われ、雇用、医療、福祉といった様々な分野へ多大な影響を及ぼすことになろう。</p> <p>そこで以下の点について対応策を伺う。</p> <p>(1) 医師不足、看護職員不足への対応について</p> <p>(2) 老老介護について</p> <p>(3) 認知症の急激な増加への対策について</p> <p>(4) 高齢者の就労拡大・促進について</p> <p>(5) 健康寿命の延伸について</p> <p>(6) 経営者の高齢化による後継者不足について</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要 旨
<p>第9位</p> <p>櫻井 政文</p>	<p>2. AI（人口知能）の導入及び利活用について</p>	<p>地方自治体で市民の質問に答えるサービス、AI乗合バスによる相乗りマッチング、災害での安否確認、水道管の劣化診断、詐欺電話をAIで検知など、様々な場面で生成AIを利用する動きが広がっている。</p> <p>生成AIは、利用範囲が広く、住民の利便性と職員の業務負担の軽減が図られるとしているが、一方で政府は人権侵害や犯罪などにつながりうるAIに対して、必要な法的規制のあり方を検討する必要があると、リスクについても警鐘を鳴らしている。</p> <p>教育現場では、AIを搭載したヒト型ロボットを英語の会話相手として使う、中学校の家庭学習ではAIで支援等の活用例がある。</p> <p>今後、生成AIの可能性と限界、そして先述したリスクも含めて広く議論を重ねる必要があろう。</p> <p>本市のAI導入及び利活用の現状について、所見を伺う。</p> <p style="text-align: center;">【答弁を求める者 市長・教育長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第10位</p> <p>井出方明</p>	<p>1. 観光推進施策について問う</p>	<p>第2次総合計画後期基本計画の目標で、地域の資源を生かした観光を進めていく中で、次の点について問う。</p> <p>(1) 令和の果樹の花里づくりの付近において、海側の部分に菜の花が自生しており、SNS等で話題になっていた。 現在の計画地全てに果樹類を育てるのではなく、敷地の半分程度をネモフィラ、芝桜、つつじ等の心を癒せる様な空間を提供するように、計画変更する考えは無いのか伺う。</p> <p>(2) 折角開設して頂いた松島～宮戸航路であるが、宮戸における滞在時間が約1時間半しかない。これでは客足も伸びず、あおみな等に留まるしかない状況である。増便又は滞在時間延長のために時間変更を検討する考えは無いのか伺う。 また、陸路を含めて奥松島に看板等を設置して、更なる集客に努める考えについても伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第10位</p> <p>井出方明</p>	<p>2. 松島基地との共存共栄について問う</p>	<p>市長は、公約で自衛隊との共存共栄を掲げているが、次の点について問う。</p> <p>(1) 一昨年度、自衛官の募集状況が悪かったなか、昨年度も数値は発表されていないものの、更に厳しい状況であったと聞いている。その様な状況下においても東松島市は毎年多くの入隊者を出し、昨年度は8名の入隊者を出して募集に貢献している。法定受託事務として自衛官の募集であるが、事務経費は年間25,000円と非常に少ない予算であり、広報誌掲載費用にしか充当できないと思われる。もう少し増額を求めるべきではないかと思料するが、市長の考えを伺う。</p> <p>(2) 日米共同訓練の為に米軍のF-16が松島基地に飛来するが、訓練期間中に騒音測定を行う考えはあるのか。また、基地内外に関係者が滞在する事による経済効果が考えられるが、今後も誘致する考えはあるのか。</p> <p>(3) 単身赴任勤務者で、住民票を東松島市に置いていない隊員もいると承知しているが、基本的には居住地に住民票を置くべきと考える。基地に対して働きかける考えはあるのか。また、様々な事情によって住民票を移せない隊員には、基地を通じてふるさと納税を呼び掛ける考えは無いのか伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第10位</p> <p>井出方明</p>	<p>3. 漁業の被害状況について問う</p>	<p>この冬、海苔の養殖業を中心に荒天の影響で養殖施設に被害が出て、被害状況について集計中であると聞いていたが結果は出たのか。また、今回は天災による被害であり、市として補助すべき内容であると考えて市長の考えを伺う。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第11位</p> <p>阿部秀太</p>	<p>1. 農薬の適正使用について</p>	<p>近年、農薬はホームセンターやドラッグストアでも販売され、手軽に手にすることができるようになっている。</p> <p>そのため、家庭菜園等においては、農薬の使用基準順守による生産物の安全性確保と使用・保管にあたっての事故を未然に防ぐべきと思慮する。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 市民向けに、農薬の適正使用に関して、啓発を図るべきと考えるがいかがか。</p> <p>(2) 「子どものいる環境から合成化学薬品は遠ざけたい」という観点と「草を取るという作業を通じて子どもの考える力を養う」との観点から、学校敷地での除草剤散布はできるだけ控えるべきと考えるがいかがか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長、教育長】</p>

氏 名	件 名	要 旨
<p>第11位</p> <p>阿部 秀太</p>	<p>2. 次期総合計画に若者の参画を</p>	<p>本市の4月30日現在での5か年の人口動態を見ると、全体では前5年の95%であるのに対し、0～4歳はその75%であり、さらに、20歳代の減少が著しい傾向が見られる。</p> <p>次期総合計画策定について、人口減少の著しい世代の意見を、これまで以上に丁寧に拾うべきではないかと考える。そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 本市の人口動態をどのようにとらえているのか。</p> <p>(2) 令和5年12月定例会の一般質問において、次期総合計画を審議する東松島市総合開発審議会の委員数を24名から30名に増員し、市民の意見をさらに反映するとの回答をいただいた。近年の人口動態から人口減少の著しい20代及び子育て世代の意見を反映するため、増員分を公募にしてはどうか。</p> <p>(3) 次代を担う中・高校生のワークショップを開催し、「本市に住み続けたい」「本市に戻ってきたい」と思えるようなまちづくりのアイデアについての意見を聞いて、次期総合計画に反映させてはどうか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第12位</p> <p>長谷川博</p>	<p>1. 市民の足・らくらく号の利用について</p>	<p>らくらく号は、車を持たない市民の移動手段として活用され、大いに助かっているとの声が寄せられている。また、市は運転免許証返納者の利用料を100円に設定し、優遇措置を講じて返納を促している。高齢ドライバーの事故防止の観点からこの優遇措置は歓迎される取り組みであると承知している。</p> <p>一方で、返納者への優遇措置は利用者増につながり、なかなか予約が取れず、利用できないと以前から聞いている。こうした苦情等は寄せられていないか。</p> <p>また、一般利用料金と返納者料金の差は納得できないとする不満の声があることも聞き及ぶ。現に、一般利用者と、返納者が乗り合わせた車内では気まずい雰囲気になる場合があると聞いている。</p> <p>優遇する返納者の料金などについて、運行予約も含めて検討を行い、市民が安心して気持ち良く、らくらく号を利用できるような環境を整えるべきと考えるがどうか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第12位</p> <p>長谷川博</p>	<p>2. 南浦地区の雨水排水対策について</p>	<p>先ごろ、地域の集まりの際に「大雨の時、自宅敷地の雨水排水が出来ず、排水路から逆流する始末だ」と訴えられた。従前は、大雨時に道路側溝から雨水があふれ、いたるところで道路冠水が発生したが、震災後、南浦地区に雨水調整池が整備されたことにより解消している。それだけに今回の訴えは予想外の出来事であった。</p> <p>関係住民によれば、これまでも市に現状を伝え改善を求めて来たが、一向に改善が見られないと嘆いている。</p> <p>地球温暖化の影響により、全国各地で大雨による浸水被害が発生している。こうした現状に鑑みても、早急に改善策を検討すべきと考えるがどうか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第13位</p> <p>五野井敏夫</p>	<p>1. 老朽化した市営住宅地の利活用を問う</p>	<p>市で運営している小松住宅、別当住宅、北浦アパートについては、建築利用されてから70年～50年以上経過し、市営住宅として長期に亘り利用されてきた。</p> <p>この間、建物には何度か改修事業を施しながら維持管理を行い、市民の住居として提供されている。</p> <p>小松住宅、別当住宅については、退去完了した棟割棟から順次解体され、更地化されている。別当住宅跡地については、一般住宅地として市民に提供すると明確化しているようであるが、以下の点について問う。</p> <p>(1) 小松住宅の現在の入居状況と全面解体の完了時期は。 また、その後の跡地の利活用はいかにするのか。</p> <p>(2) 別当住宅においても何棟か入居されているようだが状況はいかに。 また、宅地として売却する場合、現状の地型で売却するのか、区画整理をして売却するのか。</p> <p>(3) 築70年も経過している北浦アパート2棟の現状の利用状況はいかに。 また、入居者退去後に解体するとしているがその時期はいつ頃を目途としているのか。さらに解体後跡地の利活用については、どのような計画がなされているのか。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>

氏名	件名	要旨
<p>第13位</p> <p>五野井敏夫</p>	<p>2. 本市に居住する外国人の状況把握はいかに</p>	<p>少子高齢化に伴う労働力不足により、外国からの就労目的による入国者が国全体で増加の傾向にある。それに伴い様々なトラブルも増加している。</p> <p>本市における外国人の居住、就労の現状の把握について伺う。</p> <p>(1) 住民登録されている外国人は何人なのか。また、国籍別、人数はいかに。</p> <p>(2) 市内事業等での就労、雇用の状況はいかに。</p> <p>(3) 居住地域及び就労の場でのトラブル等の状況はいかに。</p> <p>(4) 様々なトラブルや緊急事態時の対応窓口はいかに。</p> <p style="text-align: right;">【答弁を求める者 市長】</p>